

Yamato Welfare Foundation
ヤマト福祉財団

ヤマトグループ賛助会員向け
ニュース(季刊)
発行部数14万部・非売品

2021.7.20 summer

No.
71

NEWS



巻頭企画 2021年度 ヤマト福祉財団助成金
障がい者給料増額支援助成金決定施設

これで給料をアップします!



医療的ケア児者の サポートは 「日本の宿題」

Profile

1963年東京生まれ。東京大学教育学部卒業後、NHKに入学。30年間アナウンサーとして「首都圏ネットワーク」「NHKスペシャル」「クローズアップ現代」等のキャスターを務め、阪神・淡路大震災や東日本大震災の緊急報道にも携わる。2016年にNHKを退職し、国立成育医療研究センターに新設された、医療的ケアが必要な子どもと家族のための短期入所施設「もみじの家」のハウスマネージャーに就任。社会福祉士の資格を持つ。【著書】『「医療的ケア」の必要な子どもたち～第二の人生を歩む元NHKアナウンサーの奮闘記』（ミネルヴァ書房）

「医療的ケア」という言葉が、近年、存在感を増してきています。医療の進歩により出生時に重い疾患があってもNICU（新生児集中治療室）で救命が進む一方、退院後も自宅で人工呼吸器や痰の吸引などの様々な医療的ケアを必要とする子どもが増え続け、2019年度には2万人を超えました。しかし、社会的な支援制度やサポート体制が未成熟なため、多くの家族（主に母親）が24時間365日、ケアに追われる日々を強いられています。

令和元年度に行われた厚生労働省の事業「医療的ケア児者とその家族の生活実態調査」で明らかになったのは、就寝や就労など一般的には当たり前にできることが、医療的ケア児者の家族にとっては当たり前ではないという現実です。

母親からは、切実な声が寄せられました。

「命の危険と隣り合わせで、目が離せない。慢性的な不眠で、とてもきつい。」

「自分自身の持病が悪化している中で、治療に専念する環境を作れない。」

「医療的ケアが必要な子どもが産まれたことで仕事を辞めなければならなくなった。家計が圧迫され、将来にとっても不安を感じている。」

私が働く国立成育医療研究センターの医療型短期入所施設「もみじの家」（東京世田谷区）が開設されたのは2016年4月。その頃比べると、医療的ケア児者のための制度は徐々に整えられ、家族の声が行政に反映されるようになってきています。しかし、地域によっては十分な障害福祉サービスを利用することができず、もみじの家に宿泊するために遠くは東北地方から通ってくる家族もいます。支援の量や質の地域間格差が広がっていることも課題として認識しなければなりません。

医療的ケアが必要でも、住み慣れた地域で家族が安心して暮らし続けられる社会を構築する挑戦は、始まったばかりです。「世界で一番赤ちゃんが安全に生まれる国」と言われるほど小児医療が進化した日本は今、救った命をどう守っていくのか、重い宿題を抱えています。

※障がいの表記について：本コラムは著者の表記を尊重しています

CONTENTS

表紙写真

巻頭特集の「これで給料をアップします!」でご紹介している、2021年度ヤマト福祉財団助成金「障がい者給料増額支援助成金決定施設」です

03

巻頭特集 2021年度ヤマト福祉財団助成金
障がい者給料増額支援助成金決定施設
これで給料をアップします!

08

ヤマトグループのみなさまへ
おうちからサポート!
施設の絶品お取り寄せ 第一弾

11

ヤマトグループ農業ボランティア
地域とつながる、ボランティアスタート

12

農福連携実践塾 見学勉強会in東北
形式にはまったことをやっていくのではなく
臨機応変に対応する力を

14

(社福)ヤマト自立センター 第13回卒業者の集い
ありがとうを伝えて、ありがとうをもらってください



日本障害フォーラムが
推進するイエローリボン
運動に賛同しています。

多機能型事業所あさひ

自主製品「あさひピュアチョコレート」の増産・品質向上のためテンパリングマシン、メランジャーを購入

助成金 470万円



多機能型事業所あまみん

奄美群島の特産品を活かしたジェラートの販売店「ジェラテリア」を建築。2階には利用者さんの休憩・宿泊施設を設備

助成金 500万円



多機能型事業所アトリエ・モモ

クッキーなどの菓子製造の増産を目指し、定量分割機・急速冷凍庫・スチームコンベクションなどを購入

助成金 500万円



こちらの商品はお取り寄せできます。詳しくはP8へ！



障がいのある方々の給料を増額するために新事業の立ち上げや、生産性向上に必要な設備や機器の購入資金を助成する「障がい者給料増額支援助成金」。2021年度は、14施設へそれぞれ400万円以上の助成を行いました。今回、その中から四つの助成先にオンラインで取材を実施。本助成を活かしてどのような事業に、こういった機材・設備などを購入し、利用者さんの給料増額を目指していくのかなどを伺いました。

これで給料をアップします！

巻頭特集

2021年度ヤマト福祉財団助成金
障がい者給料増額支援助成金決定施設

吉備の里 希望

感染予防の自主製品「ウイルスブロック」の製造能力向上と新製品の開発のため、レーザー加工機を導入

助成金 500万円



カカオ豆の皮むきから チョコレート博士直伝の プロの技

助成先 DATA



(社福)平成会 多機能型事業所あさひ
(広島県竹原市)

主任 岩岡 智之さん

- ・主な事業：自主製品「あさひピュアチョコレート」の製造販売
- ・助成金：470万円
- ・用途：チョコレート増産のためのテンパリングマシン、メランジャーの購入
- ・2019年度平均給料：B型23,036円(31人)
- ・2022年度目標給料：B型28,387円(31人)

自主製品「ピュアチョコレート」の製造で利用者さんにより高く安定した給料を

「下請けや施設外就労の仕事を中心にしていると景気の変動に受注量が左右され、利用者さんの給料は安定しません。そこで私たち主導で生産する自主製品を事業の柱にしよう」と、せんべいや野菜スナック、チョコレートの開発に挑戦しました」と岩岡さん。しかし、素人のアイデアや技術だけではなかなかうまくいきません。さらに2019年の西日本豪雨で道路が寸断されると、復旧まで下請けの仕事はストップ。頭を抱えながらふと見た新聞に「チョコレート博士として世界的にも有名な広島大学の佐藤清隆名誉教授がピュアチョコレートのプロを育成するワークショップを開催」との記事を発見。早速、参加を申し込みました。

「佐藤先生が教えてくれたのは、BEAN TO BARというカカオ豆からチョコレートを一貫製造する方法です。佐藤先生は、私たちが障がい者支援施設だと知ると「障がいのある方もこうした工夫をすれば仕事に参加できますよ。自分たちが作ったチョコレートを多くの人に食べていただく喜び、それを利用者さんの生きがいにつなげてあげてください」と助言をいただきました。その後も佐藤先生には工房まで足を運んでいただき、利用者さんの働く

様子を見ながら、もっとこうした方がうまくいくなど、細かくご指導していただいています」。

機械化で増産と品質の向上を図り参加人数と給料を大幅にアップ

助成申請したメランジャー、テンパリングの機械は、8月に導入・稼働する予定です。

「ピュアチョコレートの製造は、カカオ豆の選別と皮剥きからはじまり、利用者さんが一粒ずつ丁寧に手作業していきます。これに砂糖を混ぜ、ペースト状にするコンチング作業の機械が「メランジャー」です。いまの機械では1日に約3kgしか作れませんが、新しい機械なら約30kgと10倍になります。次がチョコレートをつくる「テンパリング」です。温度調整次第で味の良し悪しが決まるため、職員が手作業で行っていますが、機械化で品質をより向上・安定させることができます」。



自家栽培したカカオ豆は、利用者さんが一粒一粒丁寧に皮を剥きチョコ工房に届けます

現在1日の板チョコ生産量は約55枚。機械を導入すると約400枚に増産できる計算です。

「皮剥き作業の人数はもっと必要です。機械化で利用者さんの仕事の幅も広がるので、まずは全体で6名を増員する計画です。その分、職員は営業活動に力を入れていこうと、すでにいろいろと動き回っています」。

竹原市は「芸芸の小京都」と呼ばれる美しい街並みが自慢の観光地です。岩岡さんたちは、竹原市の新しいお土産の目玉の一つとなるように、地元と連携した商品開発にも挑戦。地元デザイナーとコラボし、利用者さんが色付けしたパッケージも好評で、観光協会やホテルなどからも良い感触を得ています。動画配信で世界中から注目される「ウサギの島(大久野島)」のショップには、すでに納品も開始しました。

「昨年6月から本格的に製造販売をはじめると、新聞に取り上げられ、さらに本助成も決定するなど、なにか大きな力に後押しいただいている感じがします。すべてが良い循環できていますので、このチャンスを必ずものにしたいと思っています。大切なのはスピード感をもって進んでいくこと。8月の機械導入とともに、キッチンカーでチョコレートドリンクやアイスクリームも販売していこうと、みんなで盛り上がっています」。

奄美群島の食材を風味豊かに 農福連携で生まれたジェラート



助成先 DATA



(株)リーフエツチ
多機能型事業所あまみん
(鹿児島県大島郡龍郷町大勝)
代表取締役 田中 基次さん

- ・主な事業：近隣農家で施設外就労し対価として得た農作物でカップジェラートやハーブティーを加工・販売
- ・助成金：500万円
- ・使途：ジェラートの販売店「ジェラテリア」を建設。2階には利用者さんの休憩室や宿泊施設も設備
- ・2019年度平均給料：B型11,259円(27人)
- ・2022年度目標給料：B型57,373円(29人)



トロピカルフルーツを贅沢に使ったジェラート「Tropica Amami」はギフトでも大人気

施設外就労の対価は農作物で互いにメリットのある農福連携を目指す

九州本土の南に点在するトカラ列島と沖縄諸島の間に連なる奄美群島の一つ、奄美大島にあるあまみん。PC画面から見える田中さんの周りの草木は、爽やかな南国の風になびいています。

「私たちは、当初から農福連携をテーマに、地域の方と交流しながら一緒に地域活性化と障がいのある方の仕事の拡大に努めてきました」と話す田中さんは、本財団の農福連携実践塾の塾生でもあります。「農福連携は、互いにメリットがあって成立するもので、その仕組みづくりが大事です。あまみんは、施設外就労で人手不足に悩む近隣フルーツ農家のお手伝いをしています。でも金銭支払いだと農家さんは私たちを雇いづらい。そこで労働対価として農作物をいただき、それを材料にジェラートを製造販売して売上を出す、そんな流れを創出しました」。

あまみんは、奄美大島で採れるマンゴー、タンカン、スモモなどを材料に、3年前に建てた自社工場ではジェラートを製造。フルーツ果汁50%の贅沢なフルーツ感、百貨店のギフトにも採用されています。奄美群島観光物産協会の島一番コンテストで優秀賞を受賞したドラゴンフルーツ&パッションフルーツは、この地の龍郷町大勝という地名にあやかり、中

日ドラゴンズ・ナゴヤドームでの販売が内定しました。他にも自家農園で栽培するバターライピーなどでオリジナルのハーブティーを製造。島内外のお店やホテル、オンラインショップで販売し、コロナ感染拡大前よりも売上は順調に伸びています。

心地良く働ける環境を整えた自分たちで販売できる実店舗

助成金を活用し、商品を販売できるとお洒落なお店「ジェラテリア」が8月に完成します。

「自分たちのお店ができる！販売員になれる！接客ができる！と利用者さんは大喜びです。実店舗があれば観光客を呼び込め、メディアにも注目されやすく効果的に宣伝ができます。人が集まれば地元農家さんもこんな果樹も作って直売してみよう」などモチベーションが上がり、地域活性化にもつながります」。

2階には、利用者さんがゆっくり寝転がって休める休憩室、宿泊室も用意します。

「体調が不安定で休みがちの利用者さんも安心して通える、心地良く働ける環境を整えたい。今日もきちんと仕事に出ることができた。仲間会えた」と少しずつでも、働く自信と喜びを育んでもらいたいのです」。

そんなあまみんには「奄美群島の世界自然遺産登録」という迫

風も吹いています。

「コロナ禍でもう少し時間がかかりそうですが、世界が注目するいまこそチャンス。各島の農家さんと連携し、それぞれの魅力ある作物を使ったジェラートづくりを進めています」。

屋久島からはお茶、与論島は塩、喜界島はゴマ、世界的なコーヒーベルト北限の沖縄良部島からはコーヒー豆など、個性はいろいろです。

「さらに果樹を栽培できる自分たちの農園も持ちたいと、新たな農業法人を立ち上げました。地元の耕作放棄地を買い上げ、私も農業がやりたいと希望する利用者さんが一人でも多く働けるようにしていきます。また、ジェラートは冬場の売上が落ちるので、島の食材を生かしたおせんべいも作ろうと開発中です。他にもジェラテリア限定のフリーバーや軽食も提供し売上を拡大。まずは利用者さんの給料を3万円に、さらに5万円の目標も達成していきますよ」。



利用者さんは、グループに分かれて近隣果樹園農家の農作業やジェラートづくりを担当。無理のないローテーションを組んで、暑い日中でも快適に働いています

人との出会いで広がる

アトリエ・モモ お菓子作りの物語

**有名パティシエが師匠
設立時から本格的な
製菓事業を開始**

サクサクとした食感とともにパウダーシュガーが滑らかに溶け出し、上品な甘さが口中に広がるブルドネージュなど、本格的な焼き菓子を製造するアトリエ・モモ。その実力を認められ、ムーミンバレーパークと契約しています。

「私たちは、本当に人との出会い、縁に恵まれているんです」と代表取締役の横山さんと管理者の佐藤さん。アトリエ・モモのお菓子づくりの師匠は、埼玉県のスィーツ好きで知らない人はいないと言われる有名パティシエ・朝田晋平さんです。「朝田さんと知り合えたのは、朝田さんが

ボランティアで参加された2018年のお菓子づくりプロジェクトでした。障がいのある方が生きがいを持つて働き、自立できる給料を得られるようにと、アトリエ・モモを開所した翌年のことです」。朝田さんからは簡単で美味しく製造できるお菓子のレシピをいろいろと教えてもらい「さいたまドレーヌ」の製造をスタート。「でもこれだけでは目標の給料支給にはほど遠い」。そう考えていたとき、ムーミンバレーパークが、品質の高いお菓子を製造できる福祉施設を探していると知ります。

ムーミンの物語は、主人公をはじめミイやスナフキンなど個性豊かなキャラクターが、互いを理解し補い合い、美しい谷で一緒に暮らしてい

くお話です。「このコンセプトが、障がい者の福祉施設とマッチしている。美味しくてまた食べたいくなるお菓子を作れるところに依頼したい」とのことでした。ドキドキしながら朝田さんレシピのブルドネージュを試食いただく「ぜひお願いしたい」と話がまとまったのです。

最初は納期に間に合わせるのがやっとだった職員と利用者さんも、経験を積むことでお菓子づくりと梱包の技術を向上。もともとたくさん納めてほしいと評価されるまでになります。

**これからは受け身だけではなく
自分たちで新商品の開発や
販路も開拓していこう**

ところが新型コロナウイルス感染拡大でムーミンバレーパークが一時休園し、注文はゼロに。

「どうしたら良いのかと悩んでいたとき、ヤマト福祉財団さんが開催



助成先 DATA

(有) 福祉ネットワークさくら
多機能型事業所アトリエ・モモ
(埼玉県さいたま市)



代表取締役
横山 由紀子さん

- ・主な事業：ブルドネージュ（クッキー）、マドレーヌなどの菓子製造販売
- ・助成金：500万円
- ・使途：菓子増産のため定量分割機・急速冷凍庫・スチームコンベクションを購入
- ・2019年度平均給料：B型16,672円（9人）
- ・2022年度目標給料：B型25,667円（25人）



「マスター制度」で利用者さんの技能をアップ。職員しかなかった工程もいまでは利用者さんが担当

するパワーアップフォーラムの配信を発見しました。一緒に視聴した利用者さんが「私たちもあんな風に働きたい、お金を稼ぎたい」と目を輝かせる姿を見て、弱音を吐いている暇はないのだと奮起。どうすれば生産性を上げ、販路を拡大できるかを考え、申請書を提出しました。助成が決定したと聞いた利用者さんは「こんな立派な機械を買ってもらえるなんてスゴイ！」と大喜びしています。

助成金で導入する定量分割機、スチームコンベクション、急速冷凍機が稼働するのは8月になります。現在は「私たちもここで働きたい」と入所希望する方が急増しているため、大勢でも快適に働ける環境を整えようと、工房スペースを広げている真っ最中です。

「いままでブルドネージュは週4000粒の製造が限界でしたが、機械の導入で2倍以上にアップします。また急速冷凍することで、おやきやマドレーヌを作り保存しておく、そんな効率的な作業も可能です。これでムーミンバレーパークが開園し、大量の注文が来ても対応できます。しかし、いつまでも受け身の姿勢ではいけません。朝田さんのレシピとプリントクッキーの機械を活用し、渋沢栄一クッキーや埼玉県150周年クッキーなどを考案。市のお土産品に採用いただき、市役所のピアショップでも販売するなど販路も自ら開拓しています」。



ふと、町で目にした光景が ピンチをチャンスに変えた

助成先 DATA



(社福) 吉備の里 希望
(岡山県加賀郡吉備中央町)

支援員・技師 富田 敦子さん

- ・主な事業：自動車部品の加工・組立、岡山県産ヒノキを使った木製のグッズ、看板などの自主製品の製作など
- ・助成金：500万円
- ・使途：自主製品「ウィルスブロック」の製造力向上と新製品の開発にレーザー加工機械を導入
- ・2019年度平均給料：B型20,800円(40人)
- ・2022年度目標給料：B型24,206円(42人)



レーザー加工機で切り出した製品を、木作業班の利用者さんが丁寧にヤスリがけし仕上げます

自らのアイデアがヒット作に コロナ禍でも利用者さんの 技能も給料も同時にアップ

コロナ禍で多くの福祉施設が苦戦する中、売上アップに成功し、令和2年度 厚生労働省の林福連携事業の先進事例として取り上げられた事業所があります。それが岡山県加賀郡にある吉備の里。注目されたのは、地元岡山県産のヒノキを贅沢に使った木製の自主製品です。

「材料は、厚さ4.5mm×2mの立派な板材です。これを50cm四方に裁断し、現在保有している1台のレーザー加工機を使いストラップ、コースター、看板などを製作します。これらは地元企業などの注文を受けて作っているもので、岡山県の女子サッカーやバレーのクラブチームのグッズも手がけています」と富田さん。

イラストやデザインは、すべて職員が考案したオリジナルです。それをパソコンの得意な利用者さんがスキャンして板材にプリント。その絵に沿ってレーザー加工機でカット・造形します。形ができると印刷した文字などが消えないように注意しながら、利用者さんが一つひとつ丁寧にヤスリがけ。さらに、より滑らかな手触りに仕上げるため、固く絞った布巾で磨き上げ、最後に印刷した商品台紙を袋詰めして完成です。「ところが、コロナ禍でイベントが次々と中止となり注文が激減。これからどうしようかと頭を悩ませて

いたとき、直接手で触れずにエレベーターのボタンやドアを開閉できるツールを作ったら」と山崎所長(左写真上)が提案してくれました。

山崎さんは、バスに乗ったとき、降車ボタンを傘の柄で押そうと悪戦苦闘している人を見かけ、このアイデアを閃きます。

「確かにそんな人をよく見かける、このツールは必要とされるかも！とみんなの意見が一致。そこで、使いやすいするにはどんな形が良いか。ボタンを押しやすい先端の形状は？ ドアをスライドさせるなら引っかけの把手も必要？ 壊れにくくするための丈夫な木目の角度は？ と、アイデアを出し合い、30種以上試作品を作りテストしました。最終的にコロナだけでなくインフルエンザなどのウィルスにも対抗できる「ウィルスブロック」の名称にし、形もウィルスの「W」の字を模した形にしました」。

レーザー加工機をもう1台導入 全国からの注文に応えながら 新規仕事にも積極的に挑戦

販売を開始すると「木のぬくもりが良い。2000円と手軽な価格だから、家族全員の分を購入できる。いまは帰省しづらいので故郷の両親に送ってあげたい」など評判に。テレビや新聞も取材に訪れると、全国各地から注文が届き、多いときは1日に1500個以上に。これまで

に総数1万個以上を製造販売してきました。

「仕事をたくさんこなすことで、利用者さんは着実にレベルアップしています。中には1日30個しかできなかったけど、いまは100個はできる」と自慢する方も。しかし、1台のレーザー加工機だけでは、これ以上の注文に対応できません。また、先のことを考えると、ウィルスブロック以外の製品開発のご依頼にも積極的に応えていくことが必要になります」。

サイトを見た全国の方たちから「こんなものはできないの？」と問い合わせが相次ぎ、昨年末は、ふるさと納税やクラウドファンディングの返礼品に新しいコースターを製作。いまでも大手企業から返礼品公募の話が届いています。

「8月には助成で申請した新しいレーザー加工機が入りますから、製造体制は万全です。これからは、みなで力を合わせ、新しいビジネスチャンスをどんどんつかんでいきます」。



新しいレーザー加工機が入ると、生産量は約3倍に。お客様からの注文を待つだけでなく、絵馬などの提案営業もしています

多機能型事業所アトリエ・モモ

さいたまドレーヌと

ブルドネージュ詰め合わせ缶の

お菓子セット

¥3,890 (税込・送料込み)



しっとり、レモンの風味が広がる「さいたまドレーヌ」、パウダーシュガーがひんやり口の中でとけていく「ブルドネージュ」は笑顔になる味!

栄一君とふっかちゃんのクッキー (8袋)

¥2,230 (税込・送料込み)

patisserie アプラノスの世界的に有名なパティシエ、朝田晋平シェフがアトリエ・モモのために監修。風味豊かなクッキーに仕上がりました。詳しくはWebをご覧ください。



注文方法

オンラインショップからご注文ください
<https://sadeco-monogatari.com>
QRコードからもアクセスできます



多機能型事業所あまみん

奄美の素材をふんだんに使ったジェラート

12個詰め合わせ¥5,800 (税込・送料込)、8個詰め合わせ¥4,300 (税込・送料込)



奄美ならではのフレーバーを大事にしたラインナップ。フルーツ系は繊維質を取り除いた果汁を約50%使用した、他では味わえないリッチな味わいに仕上がっています。詳しくはWebをご覧ください。

注文方法

オンラインショップからご注文ください
<https://reefedge.co.jp/>
QRコードからもアクセスできます



ヤマトグループのみなさまへ

おうちからサポート! 施設の 絶品お取り寄せ

第一弾!

コロナ禍で、イベント・バザーの開催が延期や中止になっている今、施設の主要な販売手段もなくなっています。

＼ そこでお願ひです!! /

施設で作っている商品のお取り寄せで、おうちから障がいのある方のサポートをしていただけませんか。施設の売上は利用者さんの給料になります。

(社福) 平成会 多機能型事業所あさひ

あさひチョコレートセット

¥1,000 (税込、送料別)



チョコレート博士がこだわり抜いた一品。カカオ豆71%、てんさい糖29%の体にやさしいハイカカオチョコレートをぜひお試しください。

セット内容

ビントゥーパー (カカオ豆からチョコレートになるまで一貫して製造したチョコレート)、カカオニブ (カカオ豆を焙煎し、細かく砕いたもの。)、エディブルフラワー (食用花を飾り付けた、贈り物にも最適な一品)

注文方法

メールにて、注文数・電話番号・送り先をご連絡ください。
mail asahi@nishinoike.or.jp
「ヤマト福祉財団NEWSに掲載されていた商品」とお伝えください。



緑茶発祥の地である京都宇治田原町。550年前から代々受け継がれた土地で茶園を営む茶農喜左衛門で育てられた抹茶をふんだんに使って焼き上げたbaumクーヘンです。
 <<賞味期限：製造から18日>>

ワークセンターHalle!

茶月 (抹茶baumクーヘン)

¥1,500 (税込・送料別)

注文方法

お電話にてお申し込みください
 (「ヤマト福祉財団NEWSに掲載されていた商品」とお伝えください)
 茶山sweets Halle TEL 075-706-2402

工房しゅしゅ

あんど 6ヶ入り

¥1,728 (税込・送料別)

滋質の恵みと「白あん」で特製あんをつくり、たっぷり詰め込みました。味は6種類。東近江いちごジャム、東近江ゆずあんとかocoa、土山ほうじ茶あんとか胡桃、政所茶あんとか茶葉、滋質の酒粕あんとかランベリー、愛荘きなこあんがひとつずつ入ったセットです。
 詳しくはWebをご覧ください。



注文方法

オンラインショップからお申し込みください
<http://chou-chou11.com/>
 QRコードからもアクセスできます



(社福) かしのみ福祉会

ドライフルーツ ミックス (いちご)、クラッシュゼリー、スティックパウンドケーキ他

ドライフルーツ ミックス ¥648、クラッシュゼリー ¥350、スティックパウンドケーキ ¥216
 (税込・¥3,000以上ご購入いただくと送料は無料となります)

注文方法

オンラインショップからご注文ください
<https://www.kashinomi.org/>
 QRコードからもアクセスできます



フルーツ王国山梨の果物を贅沢に使用した無添加ドライフルーツ、飲めるゼリー、パウンドケーキです。果物本来の味をいかした「かしのみ」の商品をお楽しみください。詳しくはWebをご覧ください。



(社福) オリーブの樹

オリーブハウスの夏ギフト<<アイス>>3セット

¥2,500 (税込・送料別)



地域の酪農家さんの知恵と力をいただいたオリーブハウスのluftアイスクリーム。夏限定のマンゴーと千葉特産の梨を使った「夏の果実セット」は暑い夏におすすめです。詳しくはWebをご覧ください。

オリーブハウスの夏ギフト<<クッキー>>3セット

¥3,000 (税込・送料別)



人気の定番商品に、夏限定品を加えて、この一箱でオリーブハウスのクッキーを余すことなく味わえます。詳しくはWebをご覧ください。

注文方法

オンラインショップからご注文ください
<https://www.olivehouse.org/online-shop-top-page/>
 QRコードからもアクセスできます



(NPO) 五島あすなろ会

五島手延べうどん 白乾麺250g あごだし付き

1袋¥430円(税込・送料別) 1箱は30袋入り

良質の小麦粉と多量のミネラル分を含んだ天然塩、五島産純正椿油を使用し、丹精込めて作り上げました。くせのない五島うどんは、どんな料理にもアレンジ可能。冷やしうどんにもどうぞ。詳しくはWebをご覧ください。濃いめのあごだしに、卵の黄身、薬味を混ぜ、茹で上がりのうどんと絡めて召し上がる「地獄炊き」もおすすめです。



注文方法

メール・電話でご注文ください
特別価格にてご提供させていただきます都合上、ご注文の際に「ヤマト福祉財団NEWSを見て」とお伝えください。1袋から承りますので、必要な袋数、お届け先のご住所・お名前・お電話番号をご連絡ください
TEL 0959-74-5745 FAX 0959-74-1661
Mail info@umakafoods.jp
HP <http://www.umakafoods.jp/contents/kobetsu/>

あけぼの作業所

AKEBONO ORIGINAL カレー缶詰6個セット

¥3,000(税込・送料込)



刺激的な辛さが特徴のグリーンカレー。中辛はココナッツミルクを増やし、加圧加熱殺菌処理で辛さが抑えられるよう試行錯誤を繰り返して完成しました。ナス・タマネギ・タケノコ、国産鶏の胸肉がごろっと入るのは缶詰だからこそ。食感もお楽しみいただけます。

注文方法

担当者: 山田まで メール、電話、FAXで申し込みください
(「ヤマト福祉財団NEWSを見て」とお伝えください)
TEL 03-3395-1441 FAX 03-3395-4251
Mail yamada.h@itarucenter.com

(NPO) あさがお

青ばた豆腐、青ばた豆乳、青ばた味噌他

青ばた絹豆腐¥275、青ばた豆乳(大500ml) ¥748、
青ばた味噌(大800g) ¥1,320
(税込・送料別)

農薬を使わず大切に育てた福島県南相馬市特産の青ばた豆を使った豆腐、豆乳、味噌、揚げ、パウンドケーキ。青ばた豆をいろいろな味で味わってください。詳しくはWebをご覧ください。



注文方法

ホームページよりお申し込みください。
ご紹介した商品以外もどうぞご賞味ください
<https://npoasagao.base.shop/>
QRコードからもアクセスできます



電話・ファックスでのご注文も承っております
(「ヤマト福祉財団NEWSを見て」とお伝えください)
TEL 0244-46-2527 FAX 0244-46-2527
Mail info-asagao@olive.plala.or.jp

(NPO) 農楽郷こ・カラダ

いぐなる

¥3,300(税込・送料別)



ニンニクチップ (100g)

¥500(税込・送料別)



生のニンニクを乾燥させ、料理に使いやすいように砕いています。香りの立つ乾燥ニンニクです

十和田産の黒ニンニクを手軽に続けられるように顆粒にした「いぐなる」。個包装でスティックになっているので携帯にも便利!

注文方法

電話・FAXにてお申し込みください
(「ヤマト福祉財団NEWSを見て」とお伝えください)
TEL 0176-23-8100 FAX 0176-27-6779
Mail nougakkou@themis.ocn.ne.jp

コロナ禍に役立つ感染予防グッズを開発。ウイルスの「ウ」をイメージした形状で、岡山県産ひのきで作りました。直接手で触れることなく、ドアを開けたりエレベータボタンなどを操作できるハンドアシストです。



吉備の里 希望

ウイルスブロック (通常サイズ・ミニサイズ)

通常サイズ(約7×6cm)、ミニサイズ(約5×4cm)
¥200(通常・ミニサイズとも共に同額・税込・送料別)
※通常サイズの場合、14個までは定形外郵便物で発送(送料¥120~¥210)、15個以上は宅急便等で発送

注文方法

電話・FAX・Mailにてお申し込みください
(「ヤマト福祉財団NEWSを見て」とお伝えください)
TEL 0866-56-9898 FAX 0866-56-9292
Mail kokoro@kibinosato.or.jp



おもやの利用者さんが田植えをしているところに、ヤマト運輸労働組合滋賀支部のみなさんがボランティア参加しました!!



「これからよろしくお願いします」とおもやの杉田代表(左)と石井支部執行委員長(右)



自然栽培のトマトは美味しい!!
滋賀支部執行委員の高橋さん(左)と町さん(右)



6月22日、滋賀県栗東市にある(NPO)縁活 おもやの田植えに、労働組合滋賀支部を代表して委員長と執行委員のお二人が農業ボランティアとして参加しました。本来は春にジャガイモ収穫の予定でしたが、コロナ禍のため予定を変更し、秋の収穫ボランティアの視察を兼ねての作業です。

財団では、ヤマトグループのみなさんが障がい者施設がどこにあるか、施設がどんな事業をしているのかを知ること、身近に地域でつながっていただけではないかと考えました。そこで、自然栽培の農業に取り組む障がい者施設から今年は、滋賀県、愛知県、北海道の3カ所で農作業をお手伝いする、参加型ボランティア活動の実施を決定しました。

財団が、ボランティアを実施する施設で収穫する農作物を先に買い取り、施設の収入確保を支援しています。ヤマトグループのみなさんには、その畑で農作業のボランティアに参加し、収穫物をお持ち帰りいただきます。持ち帰れない残りは、地域のヤマトのターミナルの食堂での使用や、地域限定でみなさんにお配りする企画も進行中です。

今後、農業ボランティアをきっかけに地域とつながるように期待しています。

地域のボランティア活動につなげるために

財団では、ヤマト運輸労働組合と連携し、ボランティアプロジェクトを進めています。そのなかのひとつ「ヤマトグループ農業ボランティア」がスタートしました。

地域とつながる、ボランティアスタート

ヤマトグループ農業ボランティア おもや(滋賀県栗東市)

start!



利用者さんの指導を受けながら?! いつもと違う筋肉を使って頑張りました

(NPO)縁活 おもや 滋賀県栗東市霊仙寺1-3-24 TEL 077-598-5368

就労継続支援B型

2013年から農薬不使用・無肥料・無除草剤による自然栽培に取り組み、自然の美味しさたっぷりの野菜づくり、お米づくりをしています。自然栽培パーティの関西エリア担当。「みんなで笑う。みんなで暮らす。みんなで働く。」の言葉通り、利用者さんも職員もひとつの家族のような雰囲気が伝わる事業所です。

形式にはまったことをやっていくのではなく 臨機応変に対応する力を

農福連携実践塾の見学勉強会in東北を5月21・22日で実施しました。
当初は、郡山↓山形の塾生施設を回る予定でしたが、コロナ禍のため予定を変更。参加人数を絞り、福島県泉崎村の塾長施設である社会福祉法人こころんの「こころんファーム」、「こころんファーム養鶏場」、そして塾生の郡山コスモス会の農場を見学というプログラムです。

地域の中で

「困ったときはお互い様」の精神

こころんファーム

こころんファームでは、無農薬・化学肥料を使わない野菜づくりを行っています。カフェとショップを併設するこころんの周りに1・5haの畑・田んぼが点在。まず葉タマネギの出荷準備の作業を見学しました。葉タマネギは、タマネギの成長途中で、葉ごと収穫するもので、青々とした柔らかい葉と小さなタマネギが味わえます。こころんファームでは春と夏の端境期の収入とするために、今年からチャレンジしている作業で、売上も上々だそうです。次にマルチを張り終わったズッキーニ畑で塾生も、苗の植え付けを手伝いました。

ズッキーニ畑から坂道をあがっていくと、利用者の小野崎さんが田植機を動かし、田植えを行っていました。小野崎さんは、こころんにきて12年のベテランです。仕事に打ち込みすぎて疲れて動けなくなったりしたこともありましたが、今ではこころんのスタッフになることを目指していると話してくださいました。

こころんの周辺は、高齢化が進み、こころん

こころんファーム



スタッフを目指すという、利用者の小野崎さん



葉タマネギの出荷に忙しい利用者さん



塾生もズッキーニの苗を植えるお手伝いをしました



こころんファームだけでなく近隣の農家さんの野菜や、加工品などの販売の他、店内のカフェでランチも楽しめる「直売カフェ・こころや」

森の中のころんファーム養鶏場



卵の収穫を行う塾生。産みだした卵に「あったかーい」と驚きの声

郡山コスモス会



ロケーションが最高の場所で観光農園を目指す郡山コスモス会



去年はブルーベリーを180本定植



ハウスに植えたばかりのぶどうの苗



試験的に植えたもち麦

に農地を委託する農家が増えています。農地を借り、日中は利用者が作業をしますが、早朝に行う必要がある収穫には、近所の元農家のベテランがパートとして活躍する仕組みも作ってきました。『困ったときはお互い様』の精神が、互いに Win Win の関係をつくり、地域との信頼関係を深いものになっています。

観光農園を目指して整備中 郡山コスモス会

泉崎村のころんから、昨年から本格的に農業をはじめた塾生である郡山コスモス会の農場に移動しました。郡山市の西部に位置する農場の広さは1ha。元梨園だった耕作放棄地を整備しながら、去年はブルーベリーの苗木を180本植え、さらに100本植える予定です。ハウスにはブドウの苗が植えられたばかりでした。

高台にあるこの農場は、晴れていれば北に安達太良山、南西に那須連峰を臨むことができます。このロケーションを活かして、休憩所などを整備し、観光農園として整備していきたいという目標があります。熊田塾長もこれには大賛成。1haのうち、まだ未開拓エリアや未定植エリアがありますが、そこをどのように活かしていくかも含めて今後の展開が楽しみです。塾生の水野さんは「栽培物の選定や販路を拡大し工賃アップにつなげたい」と話しています。

今は地域から感謝をされて

森の中のころんファーム養鶏場

翌日は、ころんファーム養鶏場を見学。周りが森に囲まれた約3000㎡の敷地に31

0㎡の鶏舎が建つ、養鶏には申し分のない環境です。

「当初は、匂いや鶏の鳴き声、汚物などの懸念で、地域の反対があり、なかなか良い場所が見つかりませんでした」と、立ち上げの頃を話す熊田塾長。

ようやく見つかったこの場所は、周りに集落もなく森に囲まれているので、音も匂いもしません。今は、卵も買ってもらえたり、地域の方から感謝されているといいます。

鶏舎に10㎡あたり10羽が普通と言われているところ、ここでは10㎡あたり5羽を目安に約1500羽が平飼いで育てられ、鶏が自由に動き回っています。

飼料はころんファーム養鶏場のオリジナルで、地元のお米を主原料に、トウモロコシ、蛭殻など16種類を配合し、水は深さ2000メートルの地下水を汲み上げて使用しています。ストレスなく、元気いっぱい鶏たちが生む卵は1日600〜800個。美しいオレンジ色としつかりとした黄身は、とろりとやさしい味わいです。

塾生の長倉さんは、「季節によって売上に大きな差があることが大きな悩み。クリスマスなど売れる月にあわせて鶏を増やすと、そうでない月に卵が余って、安く売ることになる」と言います。販売先をどう広げていくかが課題です。

...

最後に熊田塾長は、「コロナ禍のこの勉強会も、実施できるかどうか不安なものがありました。今回、特に思ったのは、ただ形式にはまっただことをやっていく時代ではないということ。臨機応変に対応する力が大事です。その場の変化に対応できる人材に育っていただきたい」と塾生にメッセージをおくりました。

ありがとうを伝えて、

ありがとうをもらってくださーい

「コロナ禍で2度の延期をした中でようやく開催された卒業者の集い。会場をバールゼン（埼玉県新座市）とし、新卒業生11名、勤続10年表彰者1名、そのご家族をお迎えし、十分な感染予防対策を行った上で開催しました。」

お給料でハムスターの2匹目を購入。（株）武蔵野フーズで働く長谷川貴志さんはお給料で自転車を買いました。物流関係の会社で働く松村鷹亮さんは、お給料で父さんにメガネをプレゼントしたそうです。

スワン工舎羽田の卒業生は4名。ファースト・フアシリティーズ・チャレンジド（株）で働く山田龍一さんの仕事はビルの清掃、動画で会社の方から「頑張れ龍一!!」とサブライズのメールをいただきました。瀬戸健二さんは、バイク・ド・ナチュレ（株）に勤務。お給料で父さんと一緒に時計を買ったそうです。電車が大好きな下村一史さんが就職したのは（株）メトロフルール。東京メトログループの本社の清掃などをしていきます。「電車の会社に就職して夢が叶ったのだから頑張ってた仕事をしたい」とお父さんから言葉をいただきました。（株）ビジネスプラスに勤務する鈴木雄介さんは、社員の出社前に掃除を完了するために毎日5時45分の電車で出勤、遅刻したことはありません。

自分の仕事が評価されて、お給料をもらえる喜び

続いて勤続10年表彰者の重永恵理さんは石神井クラシック・コミュニティをよ風で清掃の仕事をしていきます。「自分の仕事の評価されて、お給料をもらえることが喜びです」と重永さん。お母さんに「ありがとうございます」と感謝を伝えると、10年間の思いがあふれたのでしうか。感極まる重永さんに会場からあたたかい拍手が送られました。

最後に高橋業務執行理事が、「みなさんが頑張れるのはご家族や周りのサポートがあつてからこそ。言葉であり、ありがとうを伝えて、またありがとうをもらってくださーい。スワンはみなさんの応援団、これからも一緒に頑張りますよ」と、会を締めくくりました。

ヤマト自立センター創立15年 13回目を迎える卒業者の集い

（社福）ヤマト自立センターも創立15年を迎えます。訓練を行い、企業に就職したみなさんを「卒業生」として表彰する「卒業者の集い」も、13回目を迎え、213名の方が社会に羽ばたいています。

開会で山内理事長は「みなさんが社会に出て、頑張って活躍しているのがとても嬉しい。心から応援したい」と挨拶され、表彰式が始まりました。理事長から修了証書を受け取り、理事長と記念撮影です。

その後、動画で卒業者を紹介、恒例の卒業生インタビューを行いました。スワン工舎新座の卒業生は7名です。（株）武蔵野フーズで焼きそばパン製造ラインに入る内田靖隆さん。「たつチャン」と職場の人から呼ばれ、（社福）志木福祉会で老人ホームの庭木の手入れを任されている館岡志さん。（株）ゲオビジネスサポートで働く猪爪界人さんは、お給料を貯めて大好きな乃木坂46の握手会に行きたいと言います。廣木紗也香さんは埼玉県庁勤務。スワンの就労支援員は廣木さんから名刺を渡され、卒業生と名刺交換ができる誇らしさを伝えてくれました。ヨネザワ製菓（株）でシユークリームの製造ラインに入る石井彩央里さんは、

理事長から修了証書の授与



お母さんに「ありがとう」



お給料で買った時計をみなさんに紹介

胸を張って理事長と記念写真



特設ブースで親子記念写真



スワン工舎新座のガッツポーズ



スワン工舎羽田の「これからも頑張ります！」



YWF TOPICS

ゆうこさんのルーペ

原案 はがゆうこ 監修 ふじいかつり
文・絵 多屋光孫 合同出版 刊



こと聞いたら失礼かな」と躊躇したことはありませんか。自分の中の「小さな勇気」を後押ししてくれる一冊です。

ゆうこさんがルーペを使って本を読んでいます。「それはなんですか」と聞いてみるはやくん。そこからはじまるストーリーは、本当にあった出来事を元になっているお話です。

目の不自由な方、車椅子の方、重い荷物を持った方、高齢の方・・・ゆうこさんとはやくんを中心に、さまざまな人が登場して、それぞれに考えたり、つづいたり、動いていきます。

障がいのある方や高齢の方に「声をかけて良いかしら」「こんな

新型コロナウイルス感染症対応 臨時助成金 7月31日応募締切



コロナ禍で事業収入が減り工賃が減少した、医療従事者やシングルマザーにお弁当やお菓子をお届けして応援したい、テイクアウト中心の業態に変更する必要がある・・・など、財団が新型コロナウイルス感染拡大で影響を受ける障がい者施設に向けて、臨時助成金の募集を行います。今年度を実施する事業が対象。詳しくは財団ホームページをご確認ください。応募締切は7月31日までです。お急ぎください!!

まだ間に合います!

ヤマト福祉財団

検索



ヤマト福祉財団が移転しました

ヤマト銀座ビル建て替えのため、ヤマト福祉財団事務局が移転しました。

新住所

〒104-8125

東京都中央区銀座2-16-10

TEL

03-3248-0691

FAX

03-3542-5165

※電話・FAXは変更ありません

夢へのかけ橋 新堂塾第3回研修会

3月24・26日



新堂塾第3回研修会を2日間にわたり、オンラインで開催しました。塾生が昨年度の振り返りと今年度の展望を発表し、新堂塾長と菅野先生がそれぞれに講評と今後の課題を洗い出していました。

今回は、好調なペットフード事業を進める塾生の呼びかけや、コロナ禍で仕事が減った塾生からのリクエストもあり、有限会社ドアーズの柴田代表取締役(社福)慶光会 理事長)が取り組む、ペットフードのOEM事業について紹介していただきました。柴田氏は鳥取県倉吉市、姫路、岡山物流センターの3カ所で、障がいのある方から就労困難者と呼ばれるシングルマザーまで幅広く雇用し、近隣の福祉施設にも商品の袋詰めなどをお願いするなど、さまざまな働く仕組みを作っています。塾生からも質問が投げかけられ、コロナ禍を乗り越えるためにどうしていくか、必死の姿が見えました。

第22回ヤマト福祉財団小倉昌男賞募集

募集期間: 8月31日まで



障がい者の仕事づくりや雇用創出、拡大、労働条件の改善などを積極的に推し進め、障がい者に働く喜びと生きがいをもたらしている人の中から、毎年2名の方に「ヤマト福祉財団小倉昌男賞」をお贈りしています。「この人を」という方のご推薦をお願いいたします。詳しくはホームページをご覧ください。

第21回ヤマト福祉財団小倉昌男賞贈呈式がご覧いただけます

ヤマト福祉財団

検索





生誕160年記念 グランマ・モーゼス展 — 素敵な100年人生



アンナ・メアリー・ロバートソン・「グランマ」・モーゼス
《窓越しに見たフジック谷》1946年
個人蔵(ギャラリー・セント・エディエンヌ、ニューヨーク寄託)



アンナ・メアリー・ロバートソン・「グランマ」・モーゼス
《キッチン・ピー》1950年
個人蔵(ギャラリー・セント・エディエンヌ、ニューヨーク寄託)



アンナ・メアリー・ロバートソン・「グランマ」・モーゼス《美しき世界》1948年
個人蔵(ギャラリー・セント・エディエンヌ、ニューヨーク寄託)



《絵を描くための作業テーブル》ヘントントン美術館蔵



庭で絵を描くグランマ・モーゼス(部分) 1946年
写真: Ifor Thomas
(ギャラリー・セント・エディエンヌ、ニューヨーク寄託)

All Images© 2021, Grandma Moses Properties Co., NY ※ただし、《絵を描くための作業テーブル》をのぞく

DATA

開催期間 ▶ 2021年7月10日(土)～9月5日(日)
休館日 ▶ 7月12日(月)、7月19日(月)、7月26日(月)、8月2日(月)、
8月16日(月)、8月23日(月)、8月30日(月)
開催場所 ▶ 名古屋美術館
アクセス ▶ 地下鉄東山線・鶴舞線伏見駅下車、
5番出口から南へ徒歩8分
地下鉄鶴舞線大須駅下車、2番出口から北へ徒歩7分
地下鉄名城線矢場町駅下車、4番出口から西へ徒歩10分
開館時間 ▶ 9:30～17:00
(7月23日を除く金曜日は午後8時まで)
※いずれも入場は閉館の30分前まで

観覧料 (税込)

一般	大学生・高校生	中学生以下
1,500円	1,000円	無料

※障がいのある方、難病患者の方は、手帳または受給者証の提示により本人と付添者2名まで当日料金の半額
主催 ▶ 名古屋美術館、メーテレ、東映
後援 ▶ アメリカ大使館、名古屋市立小中学校PTA協議会
賛助 ▶ 損保ジャパン、NISSHA
協力 ▶ ギャラリー・セント・エディエンヌ、ニューヨーク、
日本航空、名古屋交通局

問い合わせ先 ▶ 名古屋美術館 TEL 052-212-0001
※コロナ感染症の状況により、会期など変更の可能性がございます。
名古屋美術館HP
<http://www.art-museum.city.nagoya.jp/>
展覧会公式HP
<https://www.grandma-moses.jp/>
巡回情報 ▶ 静岡市美術館 9月14日(火)～11月7日(日)
世田谷美術館 11月20日(土)～2月27日(日)
東広島市立美術館 2022年春開催予定
※巡回会場の会期は予定です。変更の可能性がございます。

2021年度 障がい者の働く場パワーアップフォーラム 開催のご案内



テーマ「自立して生活することで幸せを感じられる」

新型コロナウイルスによる健康被害、休業や風評被害など多様な被害にまわられた方々にお見舞いを申し上げます。

毎年、より幅広い参加者をむかえ、各地で実践報告を行う場として開催するパワーアップフォーラム。今年は、感染防止策などに十分配慮した方法で、人数を絞って開催。オンラインセミナーも同時開催します。

大阪会場 | 高賃金を目指して
【日時】9月10日(金) 【定員】60名
【場所】大阪ガーデンパレス

東京会場 | 高付加価値を目指して
【日時】10月1日(金) 【定員】60名
【場所】TKPガーデンシティPREMIUM品川

お申し込みについて

【参加対象】 障がい者の仕事づくりや働く場に関心のある方々の幅広いご参加をお待ちしています
【費用】 参加費無料
※行政の自粛要請により中止となる場合があります

【参加登録方法】 詳しくはヤマト福祉財団のホームページをご覧ください

ヤマト福祉財団 検索

